



# 熊本を選んだ仲間と共に。知ることから始まる、外国人との共生

人手不足が深刻な地方の産業。産業を支え、熊本を愛する思いを持つ外国人の方は今や欠かせない「仲間」です。  
外国人との共生の第一歩はお互いを知ることから始まります。今回は熊本の農業、介護の現場で活躍する外国人の今を紹介します。

## Case1 農業 みんなから頼られる加工場リーダー アインさん



### 株式会社みっちゃん工房

株式会社みっちゃん工房は、益城町でベビーリーフを生産している会社。平成28年から求人に応募がない状況が続いたことで、外国人労働者を受け入れはじめ、現在、6名を雇用。外国人労働者の仕事に取り組む姿勢に、日本人も感化され、組織力が向上するとともに外国人労働者が現場のリーダーを務めるなど、なくてはならない存在になっています。



アインさん (ベトナム出身)

日本は真面目で技術が高いので、日本で働いて技術を得たいと思っ熊本にきました。日本では、仕事の丁寧さを高いレベルで求められ、戸惑うこともありましたが、優しく教えていただき、今では、加工場のリーダーにまで成長しました。みんなのために働くことができたときにやりがいを感じます。休みの日はみんなで飲み会をしています。日本の冷えたビールが大好きです。もっと頼られるリーダーになれるように頑張りたいです。

アインは仕事にとても真摯で、リーダーに任命したばかりの時は、大変さに涙しながらも一生懸命に働き、いまはみんなから頼られる立派なリーダーです。外国人労働者は、会社に貢献することで給料をもらっているという意識が高く一生懸命働いてくれます。その姿に日本人が感化され、みんなが同じ方向に向かって働きはじめ、チーム力が高まったと感じます。仕事をする仲間として、さらには友達として欠かせない存在です。



取締役社長 光永カオリさん



みっちゃん工房のベビーリーフ

加工場で働くアインさん

農場での集合写真

畑に有機肥料をまく様子

## Case2 介護 資格を活かして熊本の介護を支える！ 介護福祉士としてみんなに愛されるピリマさん



### 特別養護老人ホームしらぬい荘

しらぬい荘は、宇城市にある特別養護老人ホーム。新規採用職員の獲得が難しくなってきたことなどを背景に令和2年から外国人労働者を受け入れはじめ、現在、29名が従事。外国人労働者を受け入れたことで職場が明るくなり、一緒に働く仲間として、いまでは施設に欠かせない存在となっています。



ピリマさん (ネパール出身)

私は、高齢者の方の入浴補助や食事介助などの介護ケアを行っています。最初は、熊本弁が分かりませんでした。優しく教えていただき、分かるようになってきました。優しいスタッフのみなさんと一緒に働けること、利用者の方から「ありがとう」と言われることがとてもうれしいです。旅行が好きで、県内はもちろん京都で着物を着たりして、日本文化も楽しんでいます。これからも一生懸命働いて、家族のために母国に家を建てるのが夢です。

最初は、利用者の方が外国人労働者を受け入れてくれるか心配でしたが、みんな笑顔で分け隔てなく接するので、利用者の方からも愛されています。また、一緒に仕事に取り組み、お互いを理解していく中で、「自分たちは外国で仕事しろって言われてもできないよね、だからこの子たちすごいよね」となって、職員同士でリスペクトし合い、「一緒に頑張ろう」という良い空気が生まれています。



スキルアップサポート事業部部長 藤本将光さん



介護に従事するピリマさん

インドネシア実習生交流会

技能実習生の配属

秋祭りの様子

## 外国人労働者増加の背景と現状

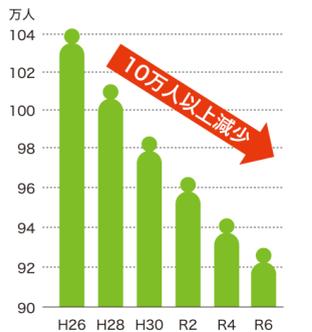
近年、街中や労働現場で、働く外国人を見かける機会が増えています。なぜ外国人労働者が増えているのか、データを基にひもといてみます。

### Q なぜ外国人労働者が増えているの？



外国人労働者が増加している要因は、県内各産業の“人手不足”です。県内の生産年齢人口(15~64歳)は、10年で10万人以上減少しており、多くの産業で人手不足が深刻化しています。このような背景により、県内の外国人労働者数は2万4千人超(R7.10末時点)と過去最多を更新しています。

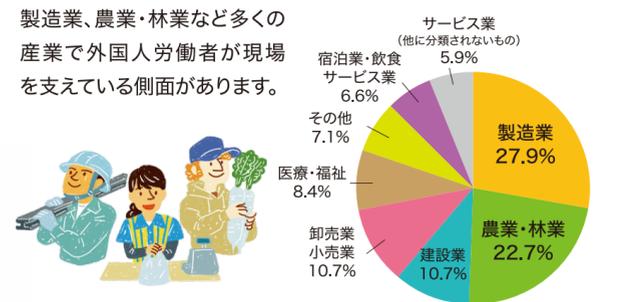
県内の生産年齢人口の推移 (15~64歳)



出典：令和6年版 熊本県推計人口調査結果報告

人手不足などの要因により、製造業、農業・林業など多くの産業で外国人労働者が現場を支えている側面があります。

産業別外国人労働者数の割合



出典：熊本労働局 令和7年「外国人雇用状況」の届出状況集計結果

### Q 外国人労働者を巡る国の動きは？



外国人との「秩序ある共生社会」の実現に向けて、「外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策」が令和8年1月23日に関係閣僚会議でとりまとめられました。

日本の法やルールの中で、国民と外国人の双方が安全・安心に生活し、ともに繁栄する社会の実現を目指し、幅広い政策が盛り込まれています。



## 県や商工会議所における取り組み

### 熊本県の取り組み

#### 外国人サポートセンターを設置しています

外国人の方が熊本で安心して暮らせるよう、多言語での生活相談を実施しています。お近くの外国人の方がお困りの場合など、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】  
熊本県外国人サポートセンター 080-4275-4489



### 商工会議所の取り組み

#### 台湾大学生向けのインターンシップで人材を確保

TSMCの熊本進出を契機にニーズが高まる台湾人材を獲得するため、県内企業による就職説明会やインターンシップを実施し、即戦力となる台湾人材の受け入れを進めています。

【問い合わせ先】熊本商工会議所 096-354-6688



人手不足が深刻な中、熊本を愛し、地域産業の一翼を担う外国人は熊本の発展に欠かせない「仲間」です。日本のルールを理解していただくことはもちろん、お互いを理解し合うことが重要です。多くの外国人に熊本を好きになっていただき、母国に帰っても熊本のファンとして活躍していただきたいです。



熊本県知事 木村敬